

5 人兄妹のユーモアあふれる楽しい児童文学です。そもそもユーモアとは、他人を傷つけることなく、人の心を和ませるおかしみのことで、そのセンスは、相手と自分を対等にできる人にしか持てません。子ども時代に、この本から上質なユーモアをたくさん享受し、思いやりのある大人になって欲しいと願っています。
(ユーモア／兄妹／末っ子)

小宮由 翻訳家



はじめての
海外文学
Vol.4

推薦者

小宮由さん
翻訳家

1974年、東京生まれ。大学卒業後、児童書版元に入社。その後、留学と版元勤務を経て、2009年よりフリー。2004年から東京・阿佐ヶ谷で家庭文庫「このあの文庫」を主宰。両親・兄夫婦は熊本で児童書専門店「竹とんぼ」を経営。祖父は、トルストイ文学の翻訳家 故・北御門二郎。主な訳書に「さかさ町」(F・エマーソン・アンドリュース、岩波書店)、「テディ・ロビンソン」シリーズ(ジョン・G・ロビンソン、岩波書店) など多数。



「メリーメリー おとまりにでかける」
ジョン・G・ロビンソン 作・絵
小宮由 訳
岩波書店

子供向け部門

5 人兄妹のユーモアあふれる楽しい児童文学です。そもそもユーモアとは、他人を傷つけることなく、人の心を和ませるおかしみのことで、そのセンスは、相手と自分を対等にできる人にしか持てません。子ども時代に、この本から上質なユーモアをたくさん享受し、思いやりのある大人になって欲しいと願っています。
(ユーモア／兄妹／末っ子)

小宮由 翻訳家



はじめての
海外文学
Vol.4

推薦者

小宮由さん
翻訳家

1974年、東京生まれ。大学卒業後、児童書版元に入社。その後、留学と版元勤務を経て、2009年よりフリー。2004年から東京・阿佐ヶ谷で家庭文庫「このあの文庫」を主宰。両親・兄夫婦は熊本で児童書専門店「竹とんぼ」を経営。祖父は、トルストイ文学の翻訳家 故・北御門二郎。主な訳書に「さかさ町」(F・エマーソン・アンドリュース、岩波書店)、「テディ・ロビンソン」シリーズ(ジョン・G・ロビンソン、岩波書店) など多数。



「メリーメリー おとまりにでかける」
ジョン・G・ロビンソン 作・絵
小宮由 訳
岩波書店

子供向け部門

5 人兄妹のユーモアあふれる楽しい児童文学です。そもそもユーモアとは、他人を傷つけることなく、人の心を和ませるおかしみのことで、そのセンスは、相手と自分を対等にできる人にしか持てません。子ども時代に、この本から上質なユーモアをたくさん享受し、思いやりのある大人になって欲しいと願っています。
(ユーモア／兄妹／末っ子)

小宮由 翻訳家



はじめての
海外文学
Vol.4

推薦者

小宮由さん
翻訳家

1974年、東京生まれ。大学卒業後、児童書版元に入社。その後、留学と版元勤務を経て、2009年よりフリー。2004年から東京・阿佐ヶ谷で家庭文庫「このあの文庫」を主宰。両親・兄夫婦は熊本で児童書専門店「竹とんぼ」を経営。祖父は、トルストイ文学の翻訳家 故・北御門二郎。主な訳書に「さかさ町」(F・エマーソン・アンドリュース、岩波書店)、「テディ・ロビンソン」シリーズ(ジョン・G・ロビンソン、岩波書店) など多数。



「メリーメリー おとまりにでかける」
ジョン・G・ロビンソン 作・絵
小宮由 訳
岩波書店

子供向け部門

夏休みに出会ったルイーゼとロッチは、誰もが驚くほどうりふたつ。他人のそら似かと思ったら、別々に育てられたふたごだとわかります。やがて二人は、秘密の入れ替わり作戦を開始。両親の都合で翻弄された子ども達が、今度は大人をてんてこ舞いさせ、最後はハッピーエンド。映画にもアニメにもお芝居にもなりました。親世代も一読を。
(親子／ふたご／親の離婚)

佐藤見果夢 英米児童文学、絵本翻訳



はじめての海外文学 Vol.4



推薦者

佐藤見果夢さん

英米児童文学、絵本翻訳

公共図書館司書を経て、英米児童文学、絵本を翻訳。訳書に『戦火の馬』『兵士ピースフル』『世界で一番の贈りもの』（いずれもマイケル・モーバーゴ、評論社）、『進化のはなし 地球の生命はどこからきたか』『こんなしっぽでなにをするの?』『これがほんとの大きさ!』（いずれもスティーブ・ジェンキンス、評論社）など。

「ふたりのロッチ」
エーリヒ・ケストナー 作
池田香代子 訳
岩波書店

子供向け部門

夏休みに出会ったルイーゼとロッチは、誰もが驚くほどうりふたつ。他人のそら似かと思ったら、別々に育てられたふたごだとわかります。やがて二人は、秘密の入れ替わり作戦を開始。両親の都合で翻弄された子ども達が、今度は大人をてんてこ舞いさせ、最後はハッピーエンド。映画にもアニメにもお芝居にもなりました。親世代も一読を。
(親子／ふたご／親の離婚)

佐藤見果夢 英米児童文学、絵本翻訳



はじめての海外文学 Vol.4



推薦者

佐藤見果夢さん

英米児童文学、絵本翻訳

公共図書館司書を経て、英米児童文学、絵本を翻訳。訳書に『戦火の馬』『兵士ピースフル』『世界で一番の贈りもの』（いずれもマイケル・モーバーゴ、評論社）、『進化のはなし 地球の生命はどこからきたか』『こんなしっぽでなにをするの?』『これがほんとの大きさ!』（いずれもスティーブ・ジェンキンス、評論社）など。

「ふたりのロッチ」
エーリヒ・ケストナー 作
池田香代子 訳
岩波書店

子供向け部門

夏休みに出会ったルイーゼとロッチは、誰もが驚くほどうりふたつ。他人のそら似かと思ったら、別々に育てられたふたごだとわかります。やがて二人は、秘密の入れ替わり作戦を開始。両親の都合で翻弄された子ども達が、今度は大人をてんてこ舞いさせ、最後はハッピーエンド。映画にもアニメにもお芝居にもなりました。親世代も一読を。
(親子／ふたご／親の離婚)

佐藤見果夢 英米児童文学、絵本翻訳



はじめての海外文学 Vol.4



推薦者

佐藤見果夢さん

英米児童文学、絵本翻訳

公共図書館司書を経て、英米児童文学、絵本を翻訳。訳書に『戦火の馬』『兵士ピースフル』『世界で一番の贈りもの』（いずれもマイケル・モーバーゴ、評論社）、『進化のはなし 地球の生命はどこからきたか』『こんなしっぽでなにをするの?』『これがほんとの大きさ!』（いずれもスティーブ・ジェンキンス、評論社）など。

「ふたりのロッチ」
エーリヒ・ケストナー 作
池田香代子 訳
岩波書店

子供向け部門

12歳のネイトの家のめんどりが産んだ大きなたまご。六週間後に出てきたのは本物のトリケラトプスだった！ 小さな町にたちまち起こる大騒動はやがてアメリカ全土に広がります。ネイトくんと愛すべき恐竜にだれもが声援を送りたくなる物語を、ちょっと昔のアメリカの雰囲気たっぷりの挿絵とともに楽しんでください。
(恐竜／夏休み／冒険)

白石朗 英米小説翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

白石朗さん
英米小説翻訳家

1959年生まれ。主な訳書に「11/22/63」「ドクター・スリープ」(いずれもステイーヴン・キング、文藝春秋)、「ファイアマン」(ジョー・ヒル、小学館)、「チップス先生、さようなら」(ジェームズ・ヒルトン、新潮社)、「汚染訴訟」(ジョン・グリシャム、新潮社)など。

「大きなたまご」
オリバー・バターワース 作
松岡享子 訳
岩波書店

子供向け部門

12歳のネイトの家のめんどりが産んだ大きなたまご。六週間後に出てきたのは本物のトリケラトプスだった！ 小さな町にたちまち起こる大騒動はやがてアメリカ全土に広がります。ネイトくんと愛すべき恐竜にだれもが声援を送りたくなる物語を、ちょっと昔のアメリカの雰囲気たっぷりの挿絵とともに楽しんでください。
(恐竜／夏休み／冒険)

白石朗 英米小説翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

白石朗さん
英米小説翻訳家

1959年生まれ。主な訳書に「11/22/63」「ドクター・スリープ」(いずれもステイーヴン・キング、文藝春秋)、「ファイアマン」(ジョー・ヒル、小学館)、「チップス先生、さようなら」(ジェームズ・ヒルトン、新潮社)、「汚染訴訟」(ジョン・グリシャム、新潮社)など。

「大きなたまご」
オリバー・バターワース 作
松岡享子 訳
岩波書店

子供向け部門

12歳のネイトの家のめんどりが産んだ大きなたまご。六週間後に出てきたのは本物のトリケラトプスだった！ 小さな町にたちまち起こる大騒動はやがてアメリカ全土に広がります。ネイトくんと愛すべき恐竜にだれもが声援を送りたくなる物語を、ちょっと昔のアメリカの雰囲気たっぷりの挿絵とともに楽しんでください。
(恐竜／夏休み／冒険)

白石朗 英米小説翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

白石朗さん
英米小説翻訳家

1959年生まれ。主な訳書に「11/22/63」「ドクター・スリープ」(いずれもステイーヴン・キング、文藝春秋)、「ファイアマン」(ジョー・ヒル、小学館)、「チップス先生、さようなら」(ジェームズ・ヒルトン、新潮社)、「汚染訴訟」(ジョン・グリシャム、新潮社)など。

「大きなたまご」
オリバー・バターワース 作
松岡享子 訳
岩波書店

子供向け部門